マンション防災コミュニティフォーラム　隗より始めよ！

　１２月８日、「災害時エレベータ救出訓練からコミュニティの大切さを学びませんか？」マンション防災コミュニティフォーラム第二回目を開催いたしました。
８月に開催した第一回目から継続してミニ防災コミュニティ研究会を毎月開催してきたおかげで、参加者から周りの方へのご紹介をいただき多くのご参加をいただきました。２時間半の長時間のフォーラムでしたが、ご参加いただいた皆さまには最後までお付き合いいただき心からお礼申し上げます。

さて、隗より始めよ！フォーラムで一貫して訴えてきたことは、「できる人ができることから始めようということです。」
i-tec２４では、行政からの情報、企業からのバックアップ、さまざまな教育機関からの後援や講習会を開催、これら全てを提供する学びの場を北沢タウンホールにて毎月開催し、そのほか社内に研究所を常設し皆さんに学びの場として提供いたしております。これからまさに地域防災コミュニティー構築を皆さんのお力をお借りしてスタートします。できる人ができることから始めようの精神で多くの方に学び場を活用していただきたいと思います。次回は１月２８日１３時～１５時、２月２５日１８時～１９時半（その後飲みにケーション）、４月２７日第３回マンション防災コミュニティー災害事前復興最終編（人材育成）ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

フォーラム開催の主旨を自己紹介を交えながらお話させていただきました、前回同様、具体的な災害事前復興案を発表させていただきました。

「隗より始めよ！R・パットナムの孤独なボーリングを中心に社会資本形成とコミュニティのあり方についてのお話をしていただきました、また政令指定都市の説明や公共経営のあり方などさまざまな視点からコミュニティについ

て具体的で解りやすい講義をしてくださいました。参加者の多くの方は久しぶりに大学の講義を聞いたようだとまたとても面白く解りやすい講義だったとほとんどの方がメモを取りながら真剣に講義を聞いていらっしゃいました。

i-tec24の災害時エレベーター救出訓練についての講習は弊社佐藤が行いました。独立系エレベーターメンテナンス会社ならではの取り組みを評価されております。メディアの取材もあったようです。

毎回形を変えて行う防災コミュニティチームビルドのゲーム、参加者はほとんどが笑顔になり童心に返ったようにゲームに取り組みます。自然にコミュニケーションが生まれ会場も和んでいきます。全員が協力しないと達成できない、そしてチーム対抗戦が人々を興奮させさらに笑顔になった。勝ったチームは喜び、負けたチームも拍手を送り悔しいながらも一緒に笑顔で喜んだ。

コミュニティというのは事件が起こると結束をするという理論が実証されます。擬似的にエレベーターを緊急停止させて事件を作り出し、危険と感じて緊張している住人の皆さんに、みたこともないエレベーターの構造を現実にみていただきながら講習を行っていきます。日常ではない、非日常を生みだすことで人々は共に共感し共通の会話が生まれることになります。チームビルドでは楽しく協力し合うことを学び大がかりなお祭りなどと違って、簡単なコミュニケーションゲームをすることでみんなが考えること、そしてそこに信頼が生まれてくるのです。体と心と頭を使ってコミュニティのあり方を考えます。

次回の1月28日は20名限定の少人数制となりますので参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。また、4月27日の第三回目フォーラムは災害事前復興編最終回となりマンションコミュニティのリーダー育成のための講演を予定しています。「リーダーに期待される絶対条件」ぜひお楽しみください。

i-tec24　マンション防災コミュニティフォーラム

おまけに「飲みにケーション」場面を少しご紹介

Face to face です。弊社スタッフとお客様との交流で各物件に対しての改善案などについてお話しています。

またお客さまもスタッフとの交流でステークホルダーとしてのそれぞれの立場を確認してくださり我々を最大限に活用していただくことができます。

弊社の看板娘、加奈ちゃんを囲んで　　鍋奉行の yosssy

お酒が入ると陽気になって、盛り上げ役に徹する yukkky

最後に残った全員で・・・飲みにケーション成功！

Face to Face　岩本由起子ブログより抜粋